

はまだ 社協だより

①だんの②くらしが③しあわせに



ふれあいネットワーク

11月
第215号

令和7年11月1日発行



令和7年度戦没者追悼式

～戦後80年、次世代につなごう平和の尊さ～



9月6日（土）浜田市総合福祉センターにおいて、114名の方にご参加いただき、令和7年度戦没者追悼式を挙行了いたしました。今年は戦後80年の節目の年として、浜田少年少女合唱団の皆さんによる歌唱、そして「平和学習の集い」に参加した感想を、生徒・児童を代表して2名の方に発表していただきました。戦争により犠牲となった方々のご冥福をお祈りし、悲惨な戦争を二度と繰り返さないことを誓いました。式の最後に参加者全員で「故郷」を歌唱。『平和は当たり前のもではなく、世界平和の尊さを次世代につないでいく』ことの大切さについて改めて思いを一つにしました。



発行：社会福祉 浜田市社会福祉協議会

■本所・浜田支所 〒697-0016 浜田市野原町859-1
Tel:(0855)22-0094 Fax:(0855)22-6930
E-mail:hamada-shakyo1@hamada-shakyo.com
ホームページ: <http://www.hamada-shakyo.com>

■金城支所
Tel:(0855)42-2300 Fax:(0855)42-2303
■旭支所
Tel:(0855)45-0188 Fax:(0855)45-0258

■弥栄支所
Tel:(0855)48-2313 Fax:(0855)48-2416
■三隅支所
Tel:(0855)32-0401 Fax:(0855)32-2121

「見守り」をテーマにコラボ学習！

8月18日(月)浜田市立松原小学校児童クラブ「くすのき学級」にて、見守り・安全講座を行いました。

浜田警察署の職員の方から、絵本「いいタッチわるいタッチ」と紙芝居「安全におうちへ帰ろう!」の読み聞かせをしていただきました。また、自分自身を守る「いかのおすし」についてのお話も聞きました。その後、みんなで「ゆるやかな見守りすごろくゲーム」を体験し、コマの止まった箇所の問題について、チームみんなで考えました。当日は、浜田地区の民生児童委員の方にも参加していただき、世代を超えて交流を深め、自分の安全、地域みんなの安全について考える時間となりました。講座の最後には、児童の皆さんに「緊急連絡カード」の作成をお願いし、後日完成したカードを届けていただきました。

浜田市社協では、緊急時に必要な情報を迅速に把握し、スムーズな対応につなげるための「緊急連絡カード」を、高齢者や見守りが必要な方を中心に配布しており、各支所でもカードの配布を進めています。



～いかのおすし～

ついて『いか』ない、『の』らない、『お』おごえで叫ぶ、『す』ぐに逃げる、『し』らせる



総合的な学習の時間

ふだんのくらしがしあわせに

9月12日(金)浜田市立原井小学校3年生の総合的な学習の時間に、聴覚障がいについて理解を深めるための交流授業を行いました。ろう講師の大石奏絵先生をお呼びし、聴覚障がいに関する2択クイズ、児童からの質問コーナー、あいさつ手話体験をしました。児童からの質問コーナーでは、児童から「今、一番困っていることは何ですか」「学校で友達と話したりしましたか」といった質問があり、大石先生は「マスクをする人が増え、会話の際に困ることがある」「みんなと同じように、休憩時間や遊びの時間には、友達と手話でおしゃべりしました」と回答。児童たちは積極的に質問し、聴覚障がいの方がどんなことで困っているのか、コミュニケーションをとるにはどんな方法があるのかについて理解を深めました。

授業後の感想では、「耳の聞こえにくい人が困っていることについて知ることができた」「実際に手話を使ってみたい」との感想があり、困っている人がいたら一歩踏み出したい、そんな気持ちを持つきっかけになる交流授業となりました。



社協のホームページはこちらをチェック！





ボランティア養成講座

あいさポーター研修

9月17日(水)浜田市総合福祉センターにおいて、9名の方に参加していただき、あいさポーター研修を開催しました。

この講座は、毎年開催しているもので、初めて参加する方、他、企業の社員研修としてや、何度も学び直したい!という思いのある方など、幅広い方々にご参加いただいています。

今回は、手話講座・手話体験を取り入れ、聴覚障がいについて知り、コミュニケーション方法の1つとして、手話を使って自分の名前を紹介する体験を行いました。手話が初めての方も、一生懸命、自分の名前を手話で表現していました。また、今年はデフリンピック2025が東京で開催され、島根県からも代表選手が出場するということで、応援の手話表現についても学びました。

参加者の方は、聴覚障がいの方が抱えている悩みや困りごとについて知り、自分にできる方法でコミュニケーションをとることが聴覚障がいの方にとって支えになることを学びました。



報告

市民後見人講演会&相談会

9月13日(土)浜田市総合福祉センターにて36名の方にご参加いただき、標記講演会・相談会を開催しました。講演会では講師として、松江後見センター理事 社会福祉士 毛利勇介氏より「成年後見制度と後見活動」と題し、制度の説明や、実際の後見活動を通して大切にしていることについてご講演いただきました。参加者からは質問や感想が寄せられ、この活動の大変さや、やりがいなどもお聞きすることができました。

講演後には個別の相談会を開催し、この制度についてより深く理解することができました。



人事異動のお知らせ

★令和7年10月1日付け人事異動

区 分	氏 名	新 任	旧 任
兼務	向原 仙子	生活福祉課長 (兼務)生活相談係長 (兼務)生活支援係長	生活福祉課長 (兼務)生活相談係長
配置転換	持田 満里	地域包括支援センター 包括支援係サブセンター三隅 専門企画員	生活福祉課生活支援係長



← 社協のホームページはこちらをチェック!



みすみの町が映画館に変身♪



8月2日(土) 民生児童委員協議会と協働し、子育て家庭の孤立を防ぎ、居場所づくりと民生児童委員に相談しやすい関係づくりを目的に、小学生以下の子どもとその保護者を対象とした「みすみっ子集まれ!」を開催し、149名の参加があり大賑わいでした。

浜田市には映画館がなく、大画面で映画を楽しむ機会が少ないことから、今年度は「映画館がみすみにやってくる」をテーマに親子で映画を楽しむイベントを企画。

オープニングでは民生児童委員の皆さんと交流を深めるため、アメリカンドッグやポップコーン、くじ引き、ジュースの出店がずらりと並び、受け取った後はお楽しみの映画鑑賞へ。子ども達に人気の「怪盗グルーのミニオン超変身」が始まると大人も子どもも真剣そのものでした。

災害が多い近年、平常時の防災について関心を持って欲しいことから「家族で災害の備えについて話し合っね」と呼び掛けながら、子どもたちに、民生児童委員の皆さん手作りのお菓子入り防災ポシェットを配りました。

親子や友達と楽しいひと時を過ごし、地域のつながりが深まるイベントとなりました。



※この事業は、赤い羽根共同募金の助成事業です。

フードバンク『ありがとう』メッセージ

フードバンクとは、さまざまな理由で余ってしまった食料品や出荷予定の無いお米などを、家庭や企業、農家の皆さまからご寄附いただき、食の支援を必要とする方へ提供する活動のことです。この度、フードバンクを利用した方から届いた「ありがとう」のメッセージを一部ご紹介させていただきます。

- ・フードバンク支援の事を知らず、初めて利用させていただいたのですが、とても困っておりましたので大変助かりました。本当にありがとうございました。
- ・今日の食料しかなかったので、大変助かりました。ありがとうございました。
- ・気持ちが楽になりました。
- ・食料支援を受けられて、大変ありがたく思っています。



フードバンクは「もったいない」を「ありがとう」に変える取り組みです。ご寄附いただいた皆さま、ありがとうございました。

フードバンクにご協力いただける方がおられましたら、浜田市社協までお問い合わせください。



自死遺族わかちあいのつどい

家族の思いに共に寄り添い、気持ちを語り合える場として定期的で開催しています。自死遺族だけで運営していますのでご遠慮なくお越しください。

日 時：11月15日(土)
14:00～ 遺族だけでの分かち合い
15:30～ 交流会(クールダウン茶話会)
参加費：300円(茶菓子、資料代等)
会 場：浜田市総合福祉センター
問合せ：しまね分かち合いの会・虹
事務局：090-4692-5960



社協のホームページはこちらをチェック！





赤い羽根自動販売機 新規設置

飲み物を購入すると、その売上の一部が赤い羽根共同募金に寄附される「赤い羽根自動販売機」が、金城高齢者生活福祉センター（さんあいホーム）に設置されました。

この取り組みは、あなたが買った1本が、私たちが暮らす地域で誰かの笑顔になる仕組み。そんな支え合いの取り組みを一緒に広げていきましょう！

自動販売機設置にご協力いただける方は、浜田市共同募金委員会までお問い合わせください。

【問い合わせ】浜田市共同募金委員会
TEL：22-0094 FAX：22-6930



11月・12月 城山大学の予定

★11月25日(火) 10:00~14:00

『低栄養予防のための研修と調理実習』

講 師：浜田市食生活改善推進協議会
会長 宮本 美保子 氏
会 場：浜田市総合福祉センター
調理実習室・研修室1

参加費：1人500円

持ち物：エプロン、三角巾、マスク

定 員：20名 ※要予約

締 切：11月18日(火)

みんなで学んで、作って、
食べるのは楽しいね！



★12月23日(火) 10:00~11:30

『エンディングノート
～家族のために残すメッセージ～』

講 師：島根県司法書士会
司法書士 井上 美紀子 氏
会 場：浜田市総合福祉センター 会議室

・エンディングノートとは

これまでの人生を振り返り、お世話になった人や家族に対して感謝の気持ちを書き表し、自分自身の人生を総括するためのノート。



【問い合わせ】浜田市社協 地域福祉課 TEL：22-0094 FAX：22-6930

善意のお礼

8月1日～9月30日

善意のご寄附に対し、心よりお礼申し上げます。（順不同・敬称略）

◇ 香 典 返 し 等

真光町 (故)三宅 成子
長沢町 (故)向山口 恵子
長沢町 (故)畑岡 重美
長沢町 川神 和昭
久代町 (故)宇津 和江
久代町 三明 嘉之
長浜町 田中 公子
長浜町 (故)徳田 サチ子
浅井町 柿本 秀典
田 町 (故)遠藤 佳子
周布町 金田 なみ子
元浜町 (故)港 千恵子
竹迫町 三上 益子

熱田町 中上 明
西村町 (故)桑本 サダ子
上府町 (故)松本 浅子
蛭子町 (故)斗光 悦子
京 町 (故)小川 隆介
金城町 桑田 百合子
金城町 (故)白山 重吉
金城町 (故)河崎 邦子
金城町 佐藤 波子
金城町 (故)奥本 和夫
金城町 田中 静夫
金城町 勝田 眞昭
金城町 竹山 歳雄
旭 町 岩谷 義夫

旭 町 久保田 智恵子
旭 町 柿本 孝雄
旭 町 砂田 悦子
弥栄町 永岡 正行
三隅町 (故)杉浦 隆雄
三隅町 丸澤 幸子
三隅町 梅谷 宜美
三隅町 澄川 政弘
三隅町 佐々木 千鶴
三隅町 吉本 政幸

◇ 福祉バス購入寄附

竹迫町 鈴の会
金城町 浜田市食生活改善推進協議会金城支部

◇ 一 般 寄 附

周布町 齋藤 潔
金城町 上来原東サロンハナミズキ

◇ 指 定 寄 附

〈介護保険事業へ〉

下有福町 (故)古和 建生
熱田町 (故)大谷 実
三隅町 岡田 弘幸
三隅町 河野 光則



社協のホームページはこちらをチェック！





はまだ市民福祉大会 開催



8月26日(火)、令和7年度 はまだ市民福祉大会を開催しました。永年にわたり、地域福祉の最前線でご活躍いただきました個人・団体の方々に表彰状をお贈りしました。被表彰者の皆さま、おめでとうございます。

また、今年は3年に1度の地域福祉推進を目的とした、講演会も行いました。講師として、落語家の桂ひな太郎氏、弁護士の志村美帆氏を迎え、後見人制度について笑いを交えながら、楽しく、分かりやすく解説していただきました。

◎浜田市社会福祉協議会会長表彰（表彰者 順不同・敬称略）

民生委員・児童委員功労者（24名）

吉田登代子（浜田）	佐々木寛治（浜田）	沖田 和子（浜田）	田中 絹江（金城）
猪口 裕史（浜田）	小林 英子（浜田）	山崎 晃（浜田）	村武 謙司（旭）
村上 清志（浜田）	岩永 由美（浜田）	岩野 康彦（金城）	小笠原 順子（旭）
渡部 泰久（浜田）	牛尾 幸子（浜田）	横田 昭二（金城）	馬場 真由美（旭）
柴田 聖子（浜田）	佐々木美雪（浜田）	隅田 哲夫（金城）	坂根 勲（旭）
森山 倫子（浜田）	中田 善喜（浜田）	酒井 憲正（金城）	岡本 昇（弥栄）

社会福祉協議会等団体等役員等功労者（13名）、ボランティア功労団体（1団体）

三浦 章子（浜田）	中村 建二（浜田）	金坂 裕子（旭）	日下田周之（弥栄）
太田 稔（浜田）	横田 謙二（浜田）	細野久美子（旭）	エビスさん（浜田）
古谷ゆり子（浜田）	佐々川速美（金城）	前澤美津子（旭）	
船崎 泰史（浜田）	中田 正文（金城）	槇本 絹枝（旭）	

◎浜田市高齢者クラブ連合会会長表彰（表彰者 順不同・敬称略）

役員功労者（2名）

中河内千代美（金城：七条寿楽会）

稗田 和文（旭：丸原千歳会）



【講演会の様子】



【表彰式の様子】